



JR上尾駅
改修工事

★平成22年完成★

西側アクセスが より便利に

⇨上尾駅整備室 ☎775-6819
☎775-9872



西口完成予想図

自由通路にエスカレーター完成

自由通路から西口方面への階段とエスカレーターが、10月3日から利用できます。新しい階段とエスカレーターは、拡幅した自由通路の中央から西口広場に向かってまっすぐに設置し、階段の両側に上り下りのエスカレーターを配置し、アクセスが便利になります。新設の階段・エスカレーターの完成に伴い、既存の西口階段は取り壊します。今後は工事区域が駅東口側に移るため、10月3日から東口駅前広場南側の階段が閉鎖になります。なお東口方面への新設階段とエスカレーターは来年春季からの利用を予定しています。

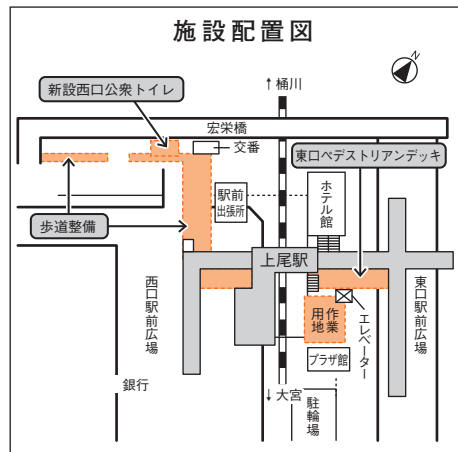
●改札内バリアフリー施設も完成

改札内のトイレも新しくなり10月3日から利用できます。新しいトイレは段差のないバリアフリートイレで、オストメイト対応の多機能トイレも設置します。場所は現在の改札を入った左側(上りホーム側)から右奥(下りホーム側)に移動します。10月25日から上りホーム桶川側の新しい階段が、10月31日からエスカレーターが、それぞれ使えるようになります。また10月25日から改札口も南(大宮方面)に12m移動し、改札前の自由通路が広がります。
※JR上尾駅改修工事の進ちよく状

JR上尾駅改修事業

●概要

状況は、今後も市ホームページで随時お知らせしていきます。



●工事の進ちよく状況

平成20年度に、下りホームの階段、エスカレーター、エレベーターと西口エレベーターが利用できるようになりました。

10月には、自由通路から西口方面への新しい階段とエスカレーターが

利用できます。また改札内の段差のないバリアフリートイレや上りホーム桶川側の新設階段、エスカレーターが利用でき、改札内のバリアフリー施設はすべて完成します。改札口などの駅施設も新しい場所へ移動します。
今後は自由通路の拡幅や、東口階段・エスカレーター工事などを進めていく予定です。

●改修の目的

駅は電車やバスなどの公共交通機関を利用する人のためだけではなく、東西交通の要として、また「22万6千都市 上尾の顔」として若者からお年寄りまで多世代が集える街の中心としての改修を進めています。

駅を利用する皆さんにはご不便をお掛けしますが、引き続きご理解とご協力をお願いします。

駅周辺整備事業

市では、JR上尾駅改修工事に併せて周辺整備も進めています。

●西口公衆トイレ

「老朽化が進み、場所も奥まっって使いづらい」という意見の多かった西口公衆トイレの建て替えが完了し、9月28日から利用できるようになりました。

新しいトイレは、段差のないバリアフリートイレで、西口交番西側の



市長 キラリ通心



災害に備えて

市長 島村 穰

市民の皆さん、こんにちは。市長の島村です。
虫の涼やかな声を聞き、秋を実感する季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

「天高く馬肥ゆる秋」という、秋を代表する故事があります。秋晴れの下、馬が収穫の時季を迎えた作物を食べ、たくましく育つ様子が転じて「食欲の秋」「豊穡の秋」を連想させる言葉として広く認知されています。しかし、本来の意味は少々異なるようです。古来、中国北西部では、北方騎馬民族との争いが絶えず、収穫期になると作物を狙った騎馬民族が農村を襲っていたことから、「夏の間に放牧をした馬が大きく育った秋ごろに、騎馬民族が襲ってくるので気を付けよう」という警戒心を呼び起こすための危機管理用語であったそうです。

さて、私たちがどれだけ注意をしても避けることのできないものの一つに自然災害があります。7月19日から26日にかけて生じた「平成21年7月中国・九州北

部豪雨」では、各地で水害・土砂災害が発生し、多くの死者・行方不明者が生じるなど甚大な被害をもたらしました。また8月11日には、駿河湾を震源とするマグニチュード6.5の地震が発生し、最高で震度6弱を観測するなど被害は4都県にわたりました。この地震により一部が崩落した東名高速道路の映像を通して、自然の驚異をあらためて実感しました。

「災害は忘れたころにやってくる」という言葉がありますが、今では「災害は忘れる前にやってくる」と思えるほど自然災害が多発しています。上尾市でも、8月23日に上平北小学校で第29回上尾市総合防災訓練を実施し、自主防災会など市内の防災関係機関との連携の下、災害発生時の対応について訓練しました。

災害は発生しないことが一番ですが、「備えあれば憂いなし」という言葉が示すとおり、いつ災害が発生しても冷静に対処できるように準備しておくことが重要です。災害時にどの力がどのくらいの割合で必要になるかは、一般的に「自助7割」「共助2割」「公助1割」とわれています。皆さんも防災用品の整備など、ご家庭でできる防災について考えてみてください。



ことしの総合防災訓練

●施設の開設日程

西口公衆トイレ	9/28(月)
西口方面階段、エスカレーター	
.....	10/3(土)
改札内トイレ	10/3(土)
東口階段閉鎖	10/3(土)
上りホーム桶川側階段	10/25(日)
改札移動	10/25(日)
上りホーム桶川側エスカレーター	
.....	10/31(土)

※今後も引き続き、西口駅前広場の歩道拡幅や、東口ペDESTリアンデッキの拡幅などを進めていきます。

【新トイレの特徴】
①子どもの着替えや女性のストッキング交換、荷物置き場などに便利なフイッティングボードを設置
②赤ちゃんだけでなく、車いす利用者やお年寄りも利用可能な大型ベッドを設置

駅前広場に面した分かりやすい位置に移転しました。男女トイレのほかに、高齢者や障害者の積極的な外出を支援するオストメイト対応の多機能トイレも設置しました。また曲線を基調として、ガラスを多く取り入れたモダンで明るいトイレとすることにより、すべての人がいつでも気持ちよく利用できるような施設としました。



改札付近完成予想図



多機能トイレ(右側は大型ベッド)